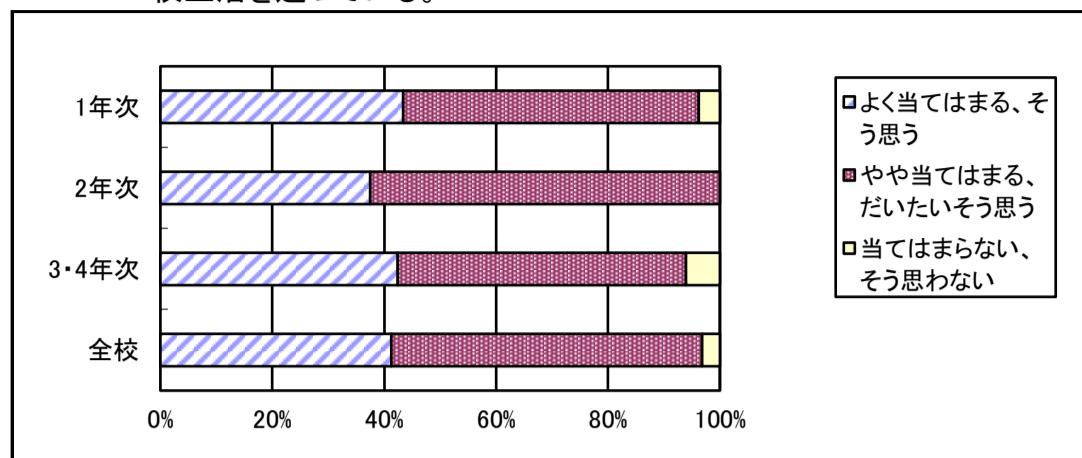


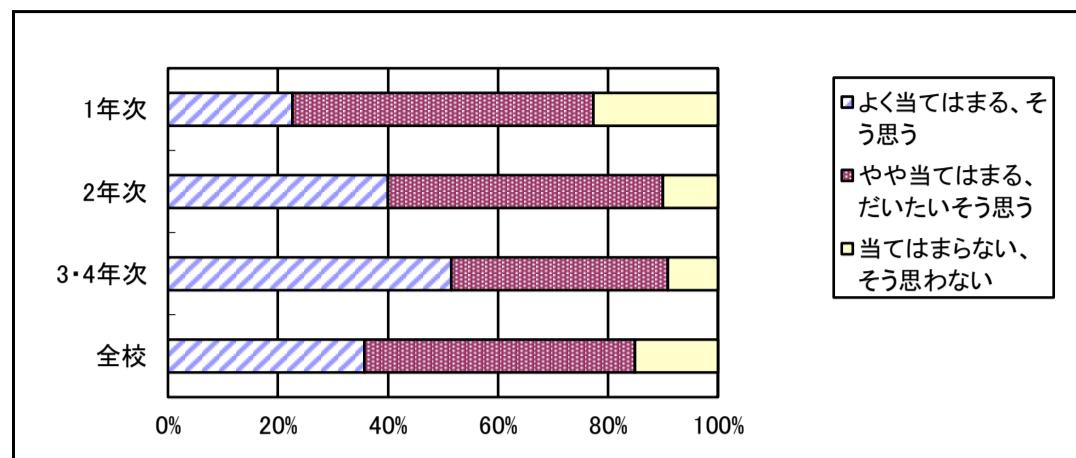
【保護者】H28年度 学校自己評価アンケート結果

保護者 その1

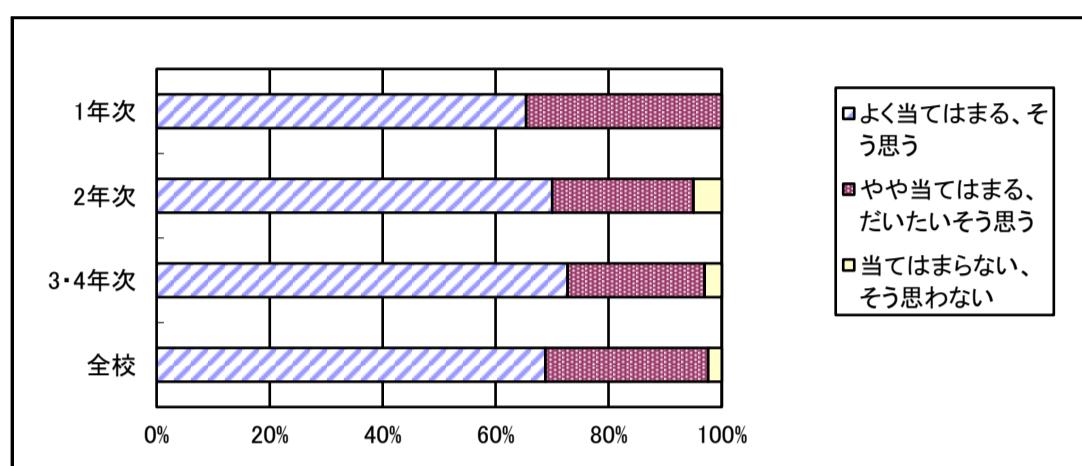
I-1 子どもは、単位制高校のしくみを理解し、自主・自立の精神をもって学校生活を送っている。



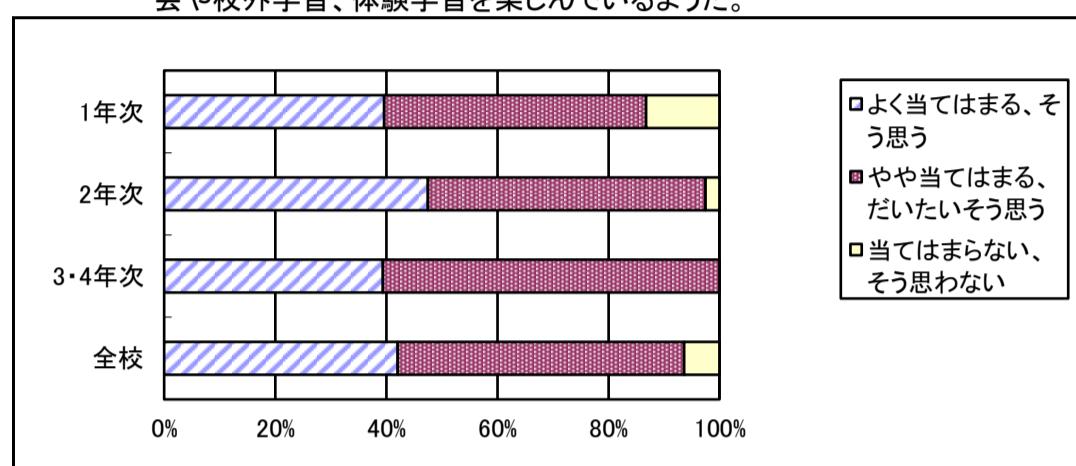
I-2 子どもは、学校生活や今後の進路について、目標を持っている。



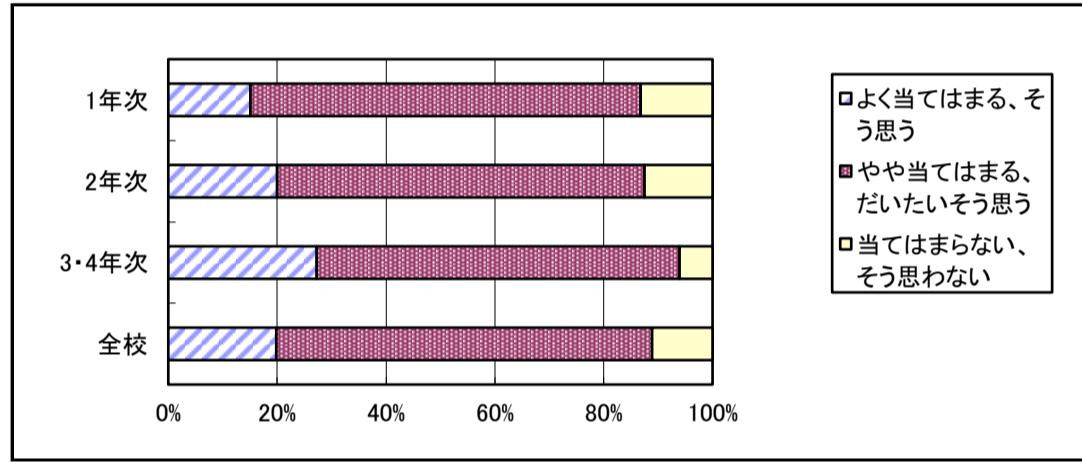
I-3 子どもを、出雲崎高校に入学させてよかったと思う。



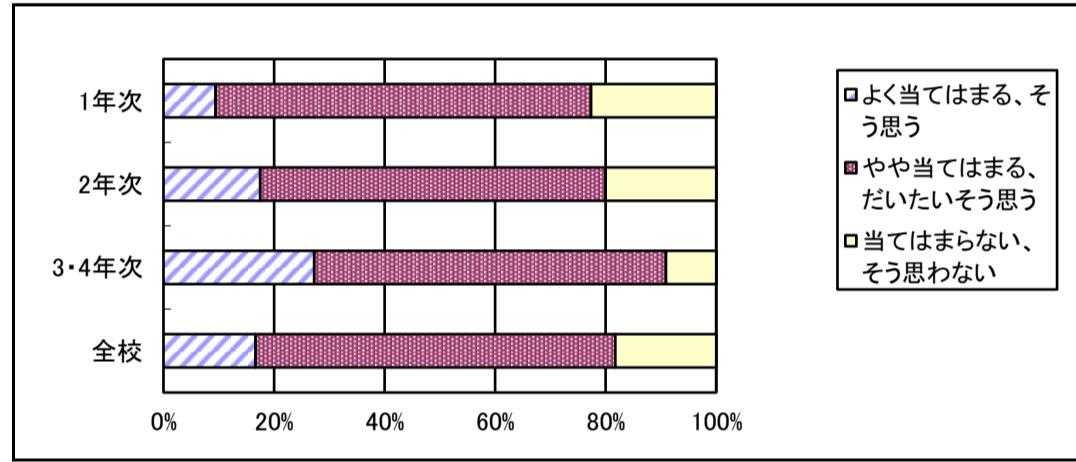
I-4 子どもは、「総合的な学習の時間」や「ガイダンス」で行っている様々な講演会や校外学習、体験学習を楽しんでいるようだ。



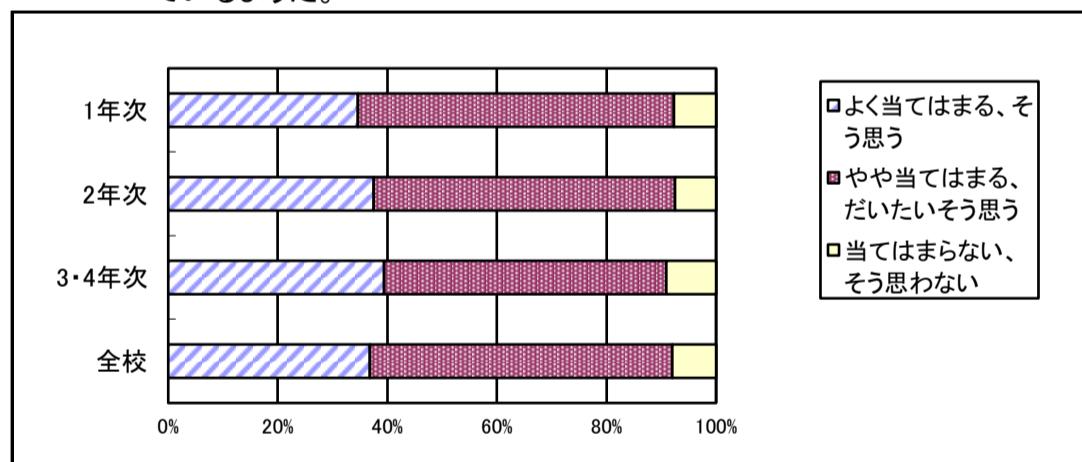
I-5 子どもは、「総合的な学習の時間」や「ガイダンス」を通して、自己のあり方や生き方、将来の生活目標について考えを深めたと思う。



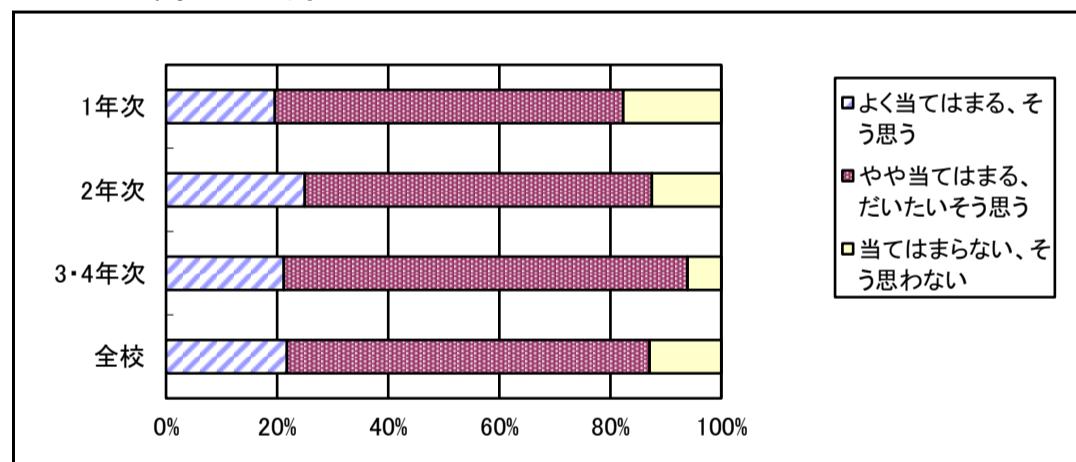
I-6 子どもは、「総合的な学習の時間」や「ガイダンス」を通して、就職や進学関係の情報の収集や研究を行い、自らの進路を積極的に切り拓く力を身に付けることができたと思う。



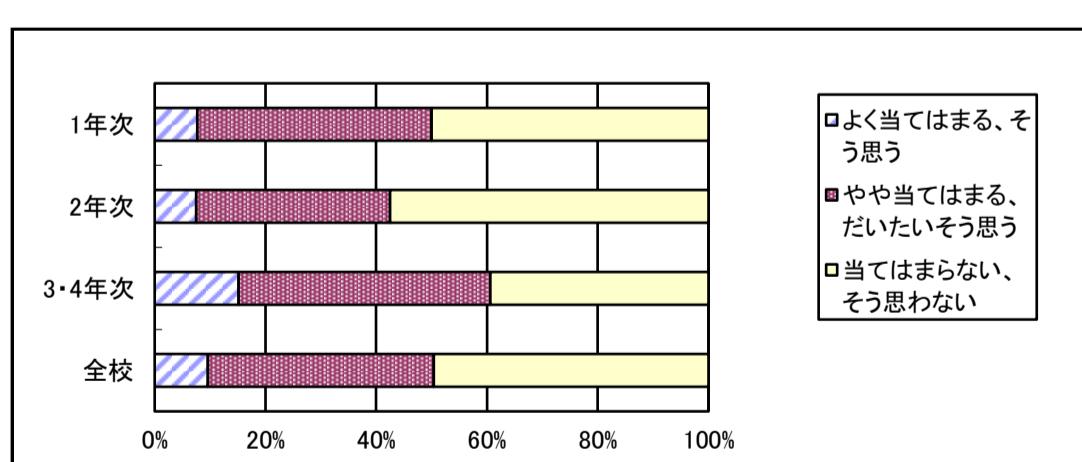
II-7 子どもは、自分で時間割を作成することで、主体的に授業に取り組んでいるようだ。



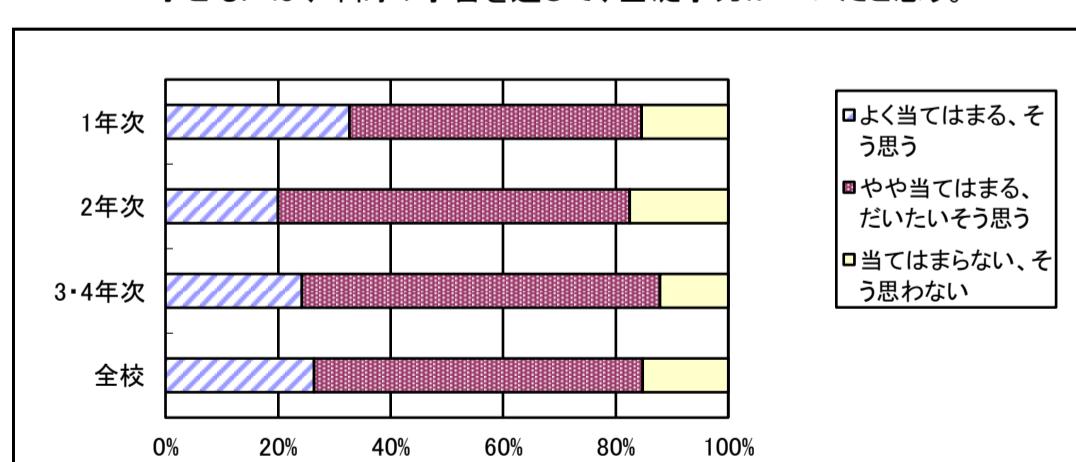
II-8 興味ある内容の授業や、教材・教え方に工夫された授業が多いと聞いている。



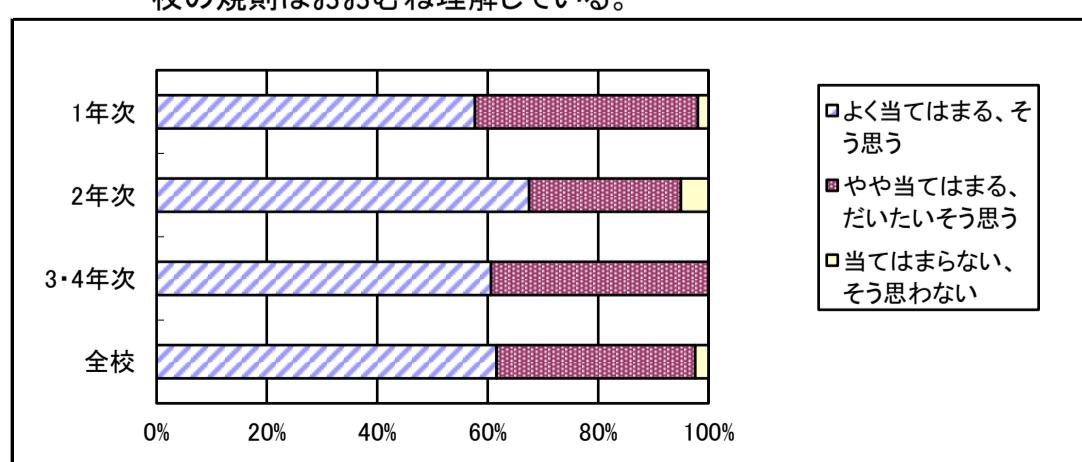
II-9 子どもは、予習復習や課題など、普段から家庭学習を行っている。



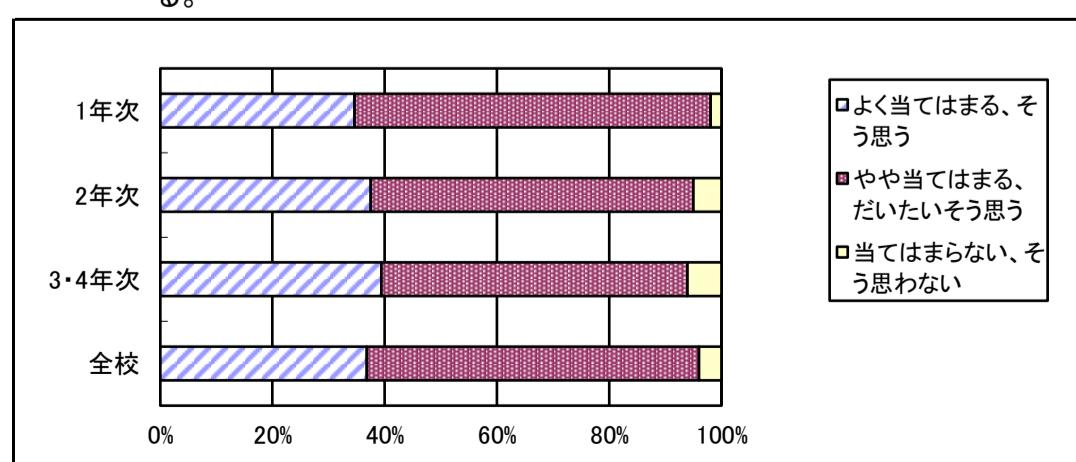
III-10 子どもには、年間の学習を通して、基礎学力がついたと思う。



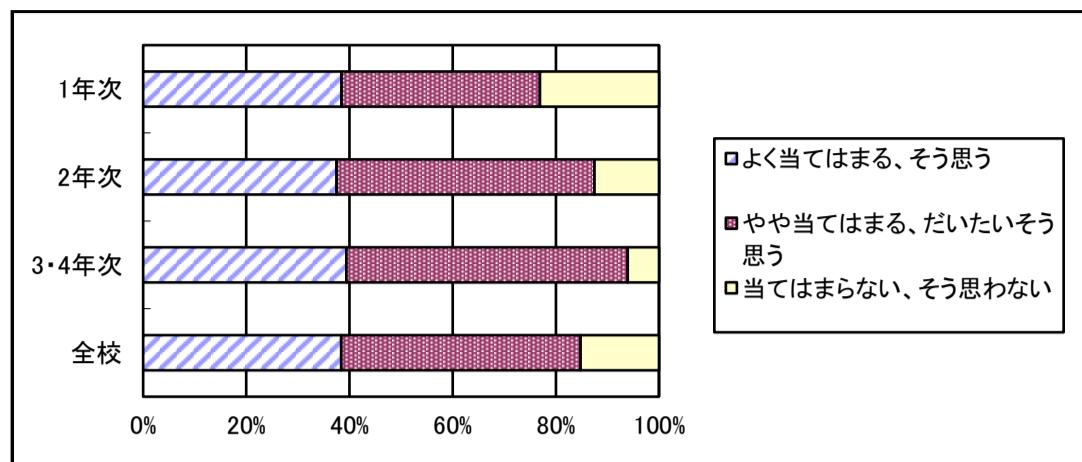
III-11 保護者として、生活面の規則、アルバイトや交通に関する規則など学校の規則はおおむね理解している。



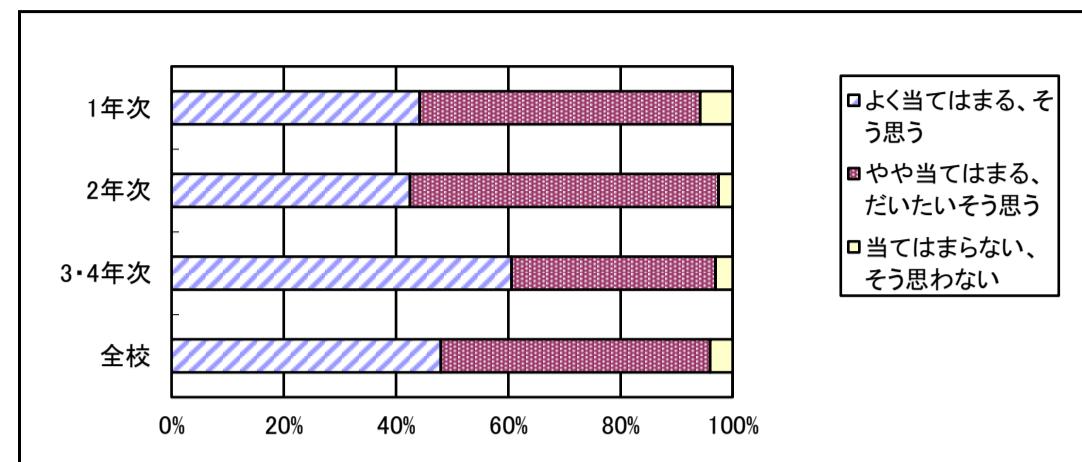
III-12 保護者として、日頃から基本的生活習慣が身につくよう指導している。



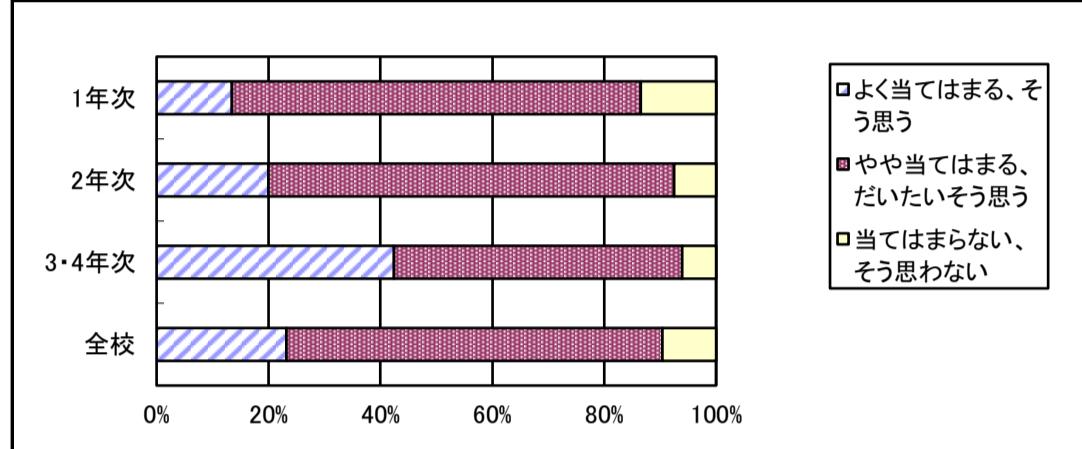
III-13 子どもは、悩み事があった時に、校内に相談できる先生や相談員がいるようだ。



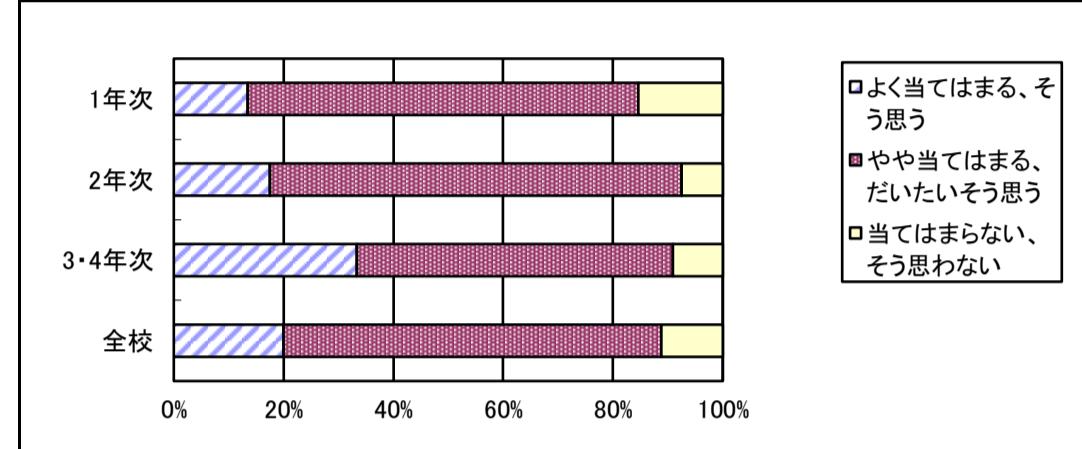
III-14 子どものことについて、学校には保護者が相談しやすい雰囲気がある。



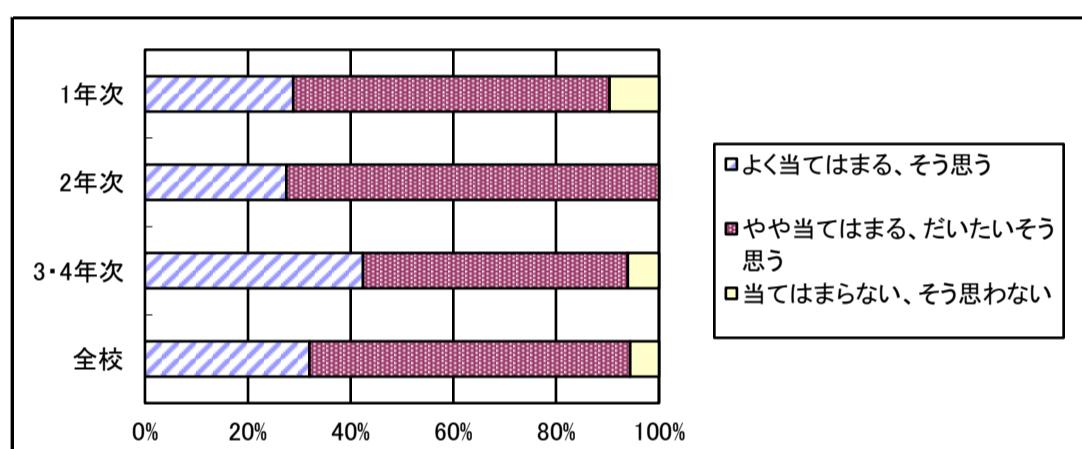
III-15 子どもの進路実現に向けて、進路に関する情報が十分に提供・活用された。



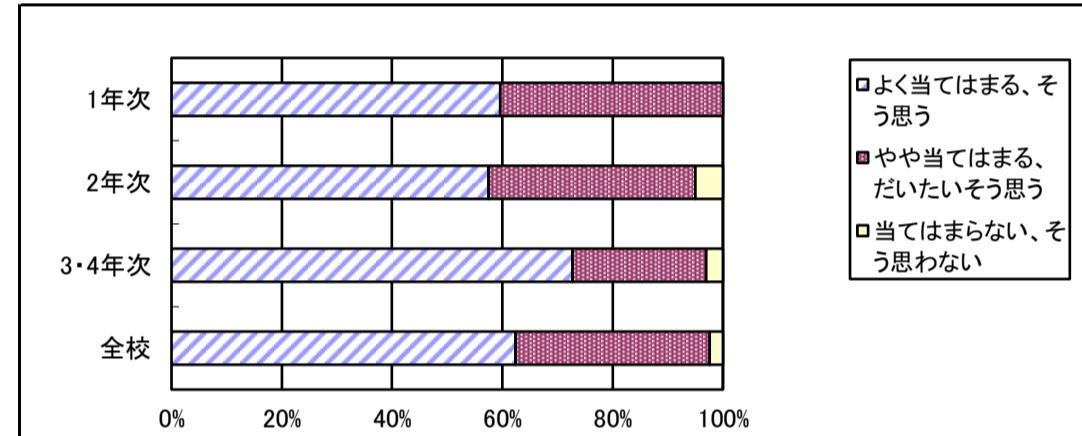
III-16 「進路の手引き」は、子どもが進路を考えるうえで役立った。



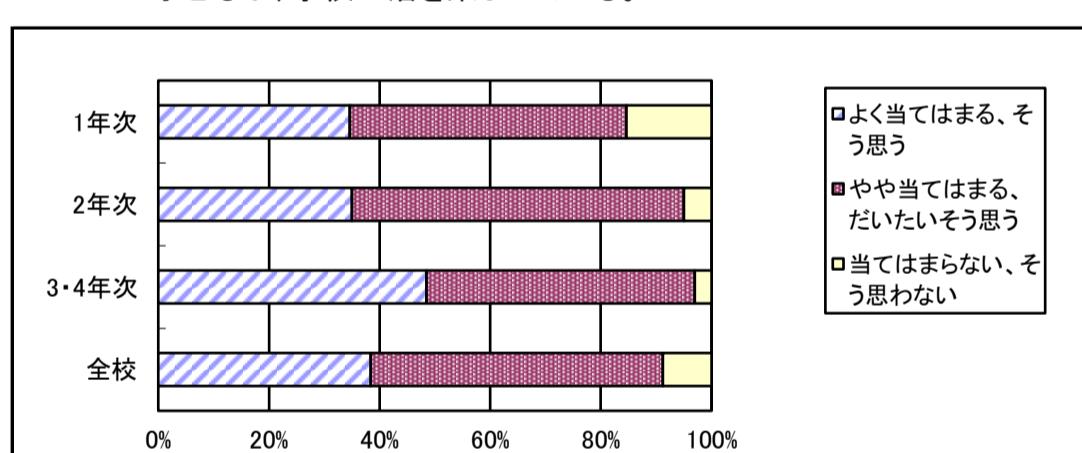
III-17 「年次だより」などを通して、年次の様子や指導方針を把握している。



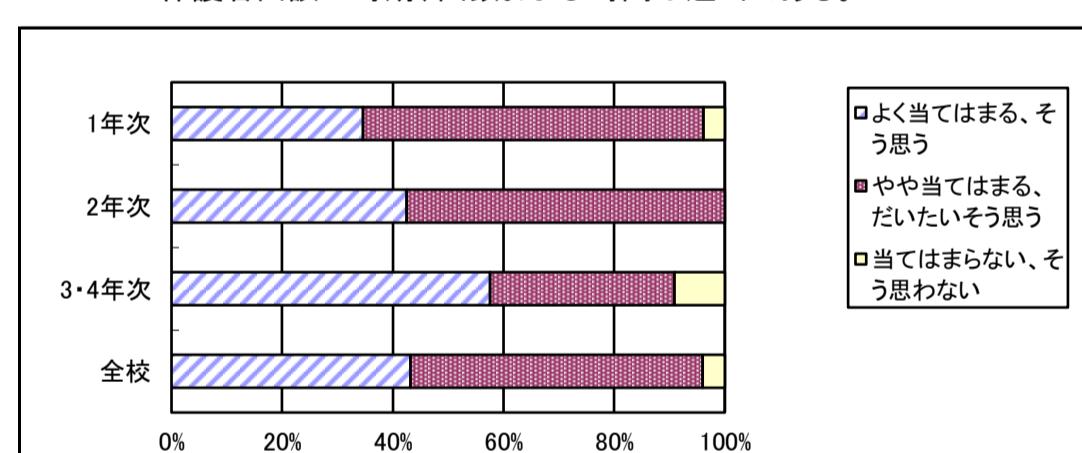
IV-18 本校の担任制(HR2人担任制)は、きめ細かいHR指導につながっている。



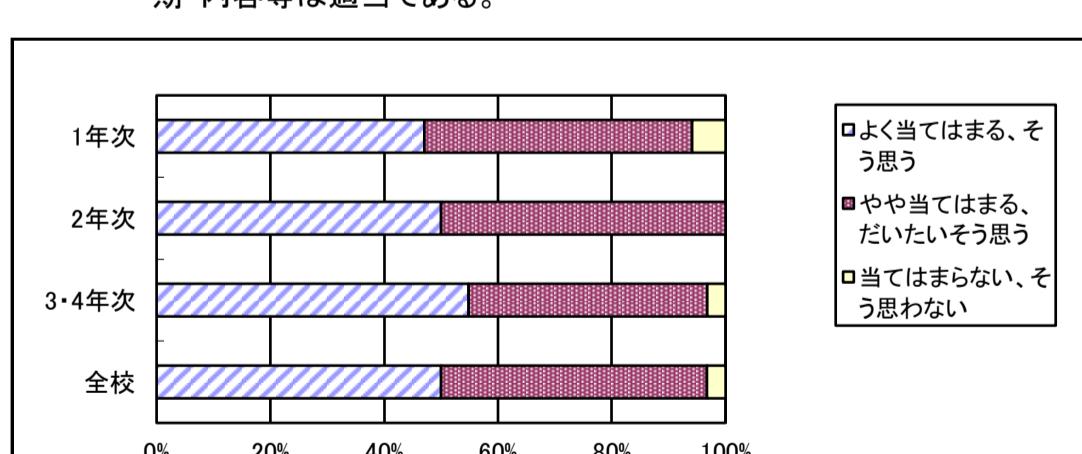
IV-19 子どもは、学校生活を楽しんでいる。



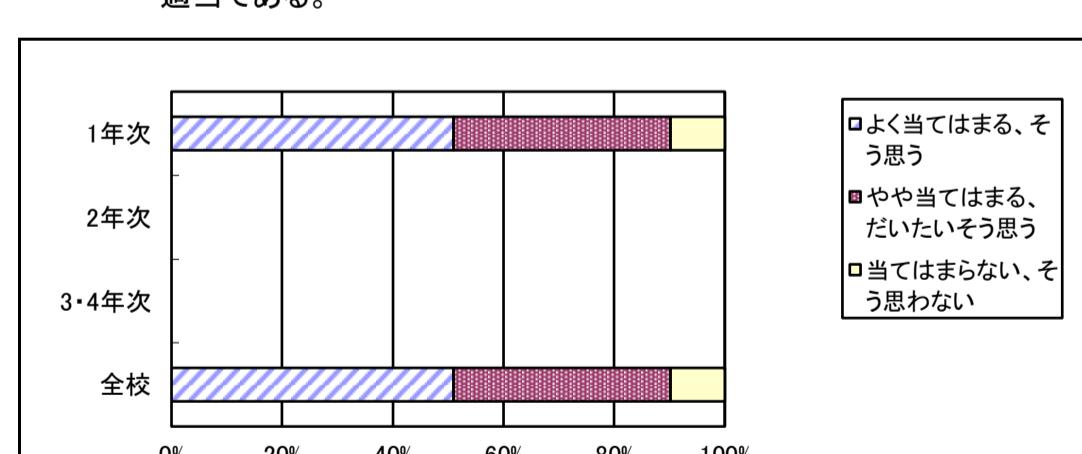
IV-20 保護者面談の時期、回数および時間は適当である。



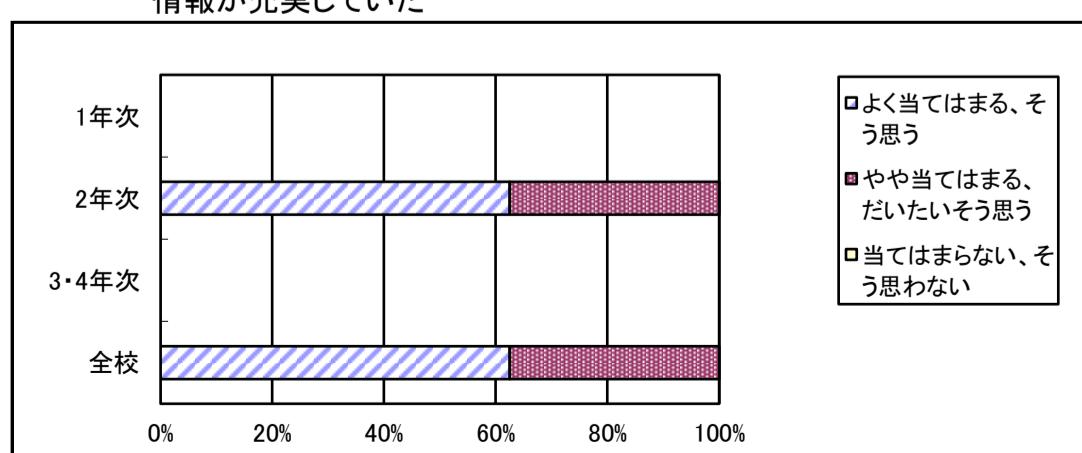
IV-21 校外研修、体育祭、飛香里祭、芸術鑑賞および球技大会などの時期・内容等は適当である。



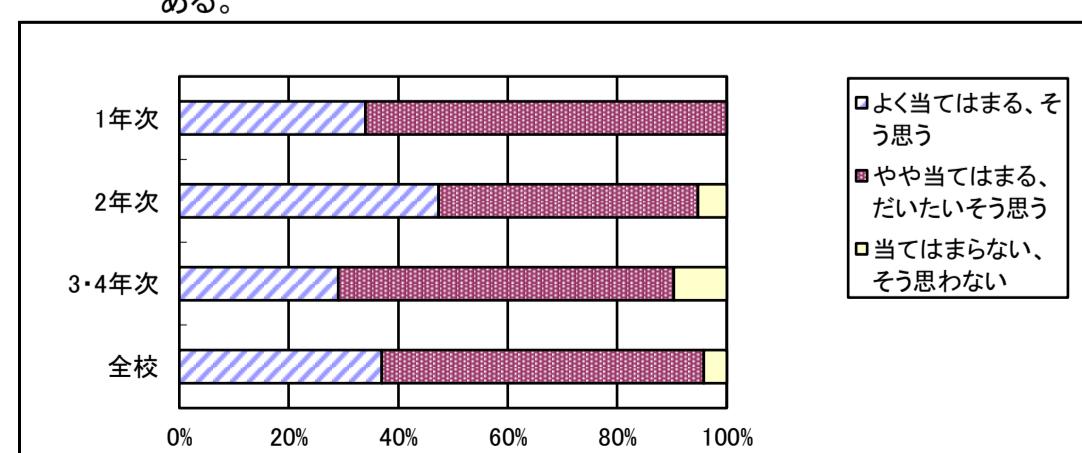
IV-22 (1年次の保護者のみ答えてください)▼スキー教室の時期・内容は、適当である。



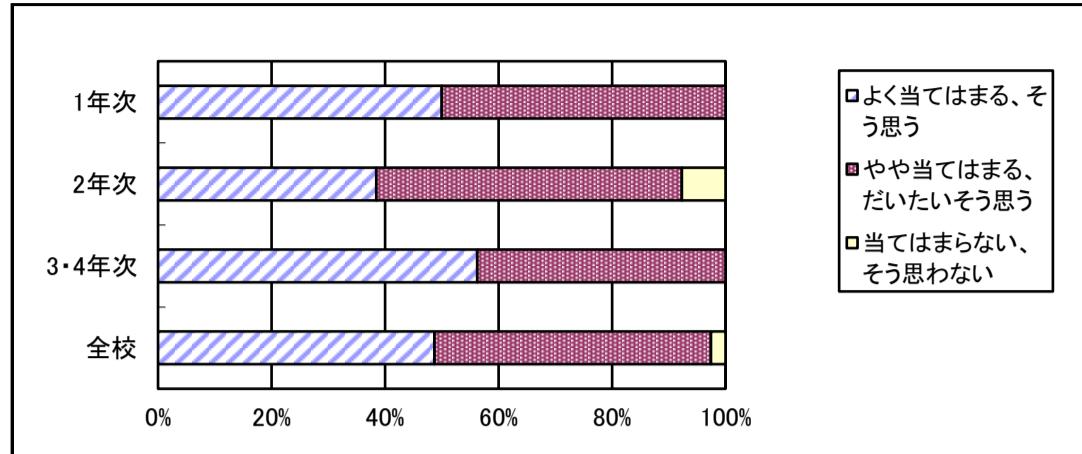
V-23 (2年次の保護者のみ答えてください)▼就労相談について、内容や情報が充実していた



V-24 本校のホームページ公開は、学校の様子や情報を知るために有効である。



VI-25 (就労相談を行われた方のみ答えてください) ▼PTA総会の内容は充実していた。



VI-26 PTA広報誌「西古志」を通して、学校の様子やPTA活動の内容を把握することができた。

